

# 愛称：EG5 日興・新経済成長国エクイティ・ファンド

マンスリー・レポート

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2023年02月28日

ファンド設定日：2013年03月26日

日経新聞掲載名：EG5

## 基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	
	当月末	前月比
基準価額（円）	11,245	+100
純資産総額（百万円）	5,423	-257

- 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1 カ月	2023/01/31	0.9
3 カ月	2022/11/30	1.1
6 カ月	2022/08/31	13.3
1 年	2022/02/28	32.4
3 年	2020/02/28	46.1
設定来	2013/03/26	12.5

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第5期	2018/03/20	0
第6期	2019/03/20	0
第7期	2020/03/23	0
第8期	2021/03/22	0
第9期	2022/03/22	0
設定来累計		0

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率（%）

	当月末	前月比
メキシコ株式ファンド	0.0	-24.4
インドネシア株式ファンド	0.0	-24.4
フィリピン株式ファンド	14.0	-5.2
タイ株式ファンド	0.0	-11.5
トルコ株式ファンド	0.8	-14.6
現金等	85.2	+80.1
合計	100.0	0.0

※ 組入ファンドの正式名称は3枚目以降をご覧ください。

## 基準価額の変動要因（円）

	寄与額
メキシコ株式ファンド	+63
インドネシア株式ファンド	+89
フィリピン株式ファンド	-39
タイ株式ファンド	-38
トルコ株式ファンド	+36
分配金	0
その他	-11
合計	+100

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。

※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



## ファンドマネージャーコメント

### 【市場動向】

新成長5カ国の株式市場はトルコとインドネシアが上昇したものの、他の3カ国は下落しました。為替市場ではタイバーツを除く他4通貨が対円で上昇しました。

### 【運用状況】

2月の当ファンドの基準価額は上昇しました。フィリピンとタイはマイナス寄与となったものの、その他3ファンドはプラス寄与となりました。

フィリピン株式ファンドを除く他4ファンドは3月20日の償還日に向けて売却しました。

ただし、トルコ株式ファンドは計理上ポジションがある形となっています。

フィリピン株式ファンドについては運用が継続していますが、今後株式の売却を行う方針です。

トルコ株式とフィリピン株式のファンド自体についても、償還に向けて保有は無くなる予定です。

### 【償還に向けて】

これまで長い間、当ファンドをご愛顧いただきまして、ありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 愛称：EG5 日興・新経済成長国エクイティ・ファンド

マンスリーレポート

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2023年02月28日

※ このページは「メキシコ株式ファンド：HSBCグローバル・インベストメント・ファンズーメキシコ・エクイティ」について、HSBCグローバル・アセット・マネジメント(メキシコ)エス・エイ・デ・シー・ブイ・グルポ・フィナンシエロHSBCから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
株式		
先物等		
現金等		
合計		

## 純資産総額

※ 表示単位は「百万アメリカドル」です。

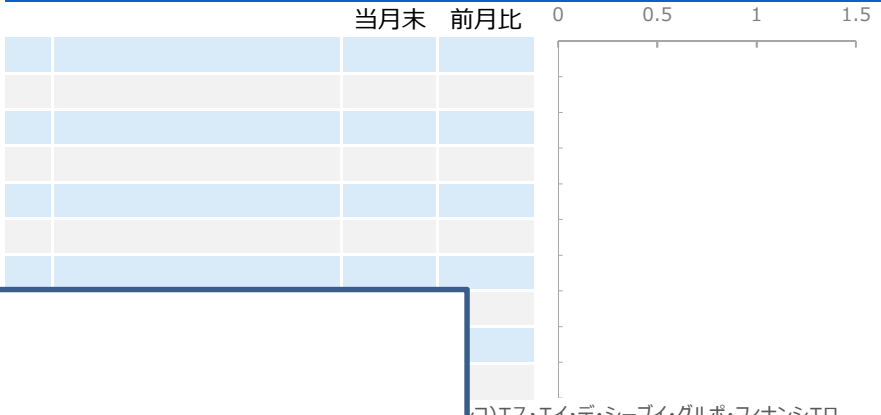
## 騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	組入投資信託
1 か月		
3 か月		
6 か月		
1 年		
3 年		
設定来		

※ 組入投資信託の騰落率は、ファンドの騰落率と整合を図るため、原則として基準日前日の数値を基に算出しています。

※ アメリカドルベースの騰落率です。

## 組入上位10業種 (%)



メキシコ・エクイティ

償還にあたり保有銘柄を  
すべて売却しています。

## 組入上位10銘柄 (%)

銘柄	比率 (%)

(組入銘柄数 0)

業種	比率 (%)

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



※ このページは「メキシコ株式ファンド：HSBCグローバル・インベストメント・ファンズーメキシコ・エクイティ」について、HSBCグローバル・アセット・マネジメント(メキシコ)エス・エイ・デ・シー・ビー・ガルポ・フィナンシエロHSBCから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

### 【市場動向】

当月のメキシコ株式市場は、国内の根強いインフレや金融引き締め政策を背景に、下落しました。為替市場では、メキシコペソは対円で上昇しました。

### 【運用状況】

3月20日の償還日に向けて売却しました。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

Be Active.

# 愛称：EG5 日興・新経済成長国エクイティ・ファンド

マンスリーレポート

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2023年02月28日

※ このページは「インドネシア株式ファンド：フィデリティ・ファンズーインドネシア・ファンド」について、FILファンド・マネジメント・リミテッド（バミューダ）から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 資産構成比率（％）

	当月末	前月比
株式		
先物等		
現金等		
合計		

## 純資産総額

※ 表示単位は「百万アメリカドル」です。

## 騰落率（税引前分配金再投資）（％）

	基準日	組入投資信託
1 か月		
3 か月		
6 か月		
1 年		
3 年		
組入開始来		

※ 組入投資信託の騰落率は、ファンドの騰落率と整合を図るため、原則として基準日前日の数値を基に算出しています。

※ アメリカドルベースの騰落率です。

※ 2020年6月に組入れを開始しました。

## 組入上位10業種（％）



償還にあたり保有銘柄を  
すべて売却しています。

## 組入上位10銘柄（％）

銘柄	業種	比率

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



※ このページは「インドネシア株式ファンド：フィデリティ・ファンズーインドネシア・ファンド」について、FILファンド・マネジメント・リミテッド（バミューダ）から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

### 【市場動向】

2月のインドネシア株式市場は上昇しました。業種別では資本財・サービスや素材などが下落した一方、エネルギーや一般消費財・サービスは上昇しました。インドネシアの中央銀行は政策金利を据え置きました。

### 【運用状況】

3月20日の償還日に向けて売却しました。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 愛称：EG5 日興・新経済成長国エクイティ・ファンド

マンスリーレポート

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2023年02月28日

※ このページは「フィリピン株式ファンド：イーストスプリング・インベストメンツ・フィリピン・エクイティ・ファンド」について、イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
株式	96.7	-2.2
先物等	0.0	0.0
現金等	3.3	+2.2
合計	100.0	0.0

純資産総額 503 -553

※ 表示単位は「百万円」です。

## 騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	組入投資信託
1カ月	2023/01/31	-2.3
3カ月	2022/11/30	-2.0
6カ月	2022/08/31	-1.5
1年	2022/02/28	0.1
3年	2020/02/28	12.4
設定来	2013/03/26	9.6

※ 組入投資信託の騰落率は、ファンドの騰落率と整合を図るため、原則として基準日前日の数値を基に算出しています。

※ 円ベースの騰落率です。

## 組入上位10業種 (%)

	当月末	前月比
1 資本財	27.2	+0.3
2 銀行	21.4	+1.2
3 不動産	15.4	-3.1
4 食品・飲料・タバコ	7.4	+0.2
5 公益事業	6.4	+0.5
6 電気通信サービス	5.5	-0.4
7 運輸	4.5	-0.4
8 消費者サービス	4.2	+0.2
9 各種金融	1.6	+0.0
10 小売	1.6	+0.1

※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

## 組入上位10銘柄 (%)

銘柄	国・地域	業種	比率	(組入銘柄数 28)
1 SM INVESTMENTS CORP	フィリピン	資本財	9.2	
2 SM PRIME HOLDINGS INC	フィリピン	不動産	9.2	
3 BDO UNIBANK INC	フィリピン	銀行	8.2	
4 BANK OF THE PHILIPPINE ISLANDS	フィリピン	銀行	7.4	
5 AYALA LAND INC	フィリピン	不動産	5.8	
6 UNIVERSAL ROBINA CORP	フィリピン	食品・飲料・タバコ	4.8	
7 AYALA CORPORATION	フィリピン	資本財	4.8	
8 INTL CONTAINER TERM SVCS INC	フィリピン	運輸	4.5	
9 METROPOLITAN BANK & TRUST	フィリピン	銀行	4.4	
10 JG SUMMIT HOLDINGS INC	フィリピン	資本財	4.4	

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



※ このページは「フィリピン株式ファンド：イーストスプリング・インベストメンツ・フィリピン・エクイティ・ファンド」について、イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

### ファンドマネージャーコメント

#### 【市場動向】

2月のフィリピン株式市場は、インフレ抑制を目的にフィリピンの中央銀行が利上げを実施したことなどを背景に、株式市場は下落しました。セクター別では、資本財・サービスが軟調だった一方、銀行は堅調でした。為替については、フィリピンペソは対円で上昇しました。

#### 【運用状況】

3月20日の償還日に向けて一部売却しました。残りについては今後売却する方針です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

Be Active.



# 愛称：EG5 日興・新経済成長国エクイティ・ファンド

マンスリーレポート

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2023年02月28日

※ このページは「タイ株式ファンド：アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ファンドーアリアンツ・タイランド・エクイティ」について、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッドから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
株式		
先物等		
現金等		
合計		

## 純資産総額

※ 表示単位は「百万円」です。

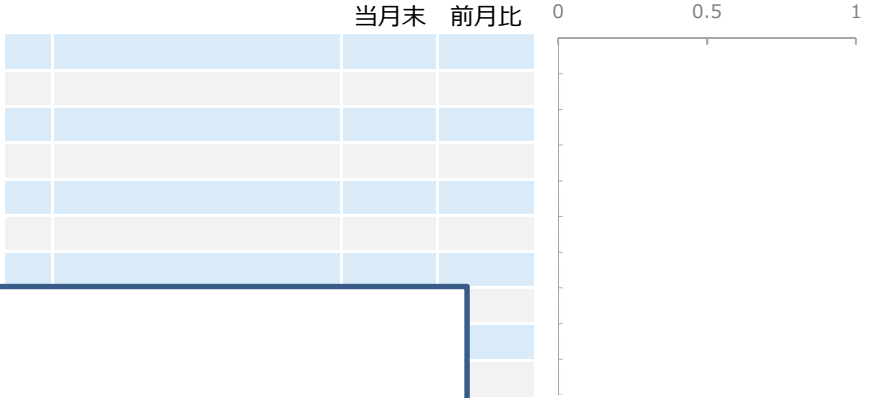
## 騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	組入投資信託
1 か月		
3 か月		
6 か月		
1 年		
3 年		
設定来		

※ 組入投資信託の騰落率は、ファンドの騰落率と整合を図るため、原則として基準日前日の数値を基に算出しています。

※ 円ベースの騰落率です。

## 組入上位10業種 (%)



償還にあたり保有銘柄を  
すべて売却しています。

## 組入上位10銘柄 (%)

銘柄	業種	比率

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



※ このページは「タイ株式ファンド：アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ファンドーアリアンツ・タイランド・エクイティ」について、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッドから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

### ファンドマネージャーコメント

#### <市場動向>

2月のタイ株式市場は軟調な経済指標などを背景に下落しました。業種別では通信セクターが上昇した一方、資本財やエネルギー関連銘柄は軟調に推移しました。為替市場では、タイバーツは対円で下落しました。

#### <運用状況>

3月20日の償還日に向けて売却しました。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

Be Active.

# 愛称：EG5 日興・新経済成長国エクイティ・ファンド

マンスリー・レポート

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2023年02月28日

※ このページは「トルコ株式ファンド：BNPパリバ・トルコ株式ファンド（適格機関投資家専用）」について、BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
株式	0.0	-94.5
先物等	0.0	0.0
現金等	100.0	+94.5
合計	100.0	0.0

純資産総額 42 -831

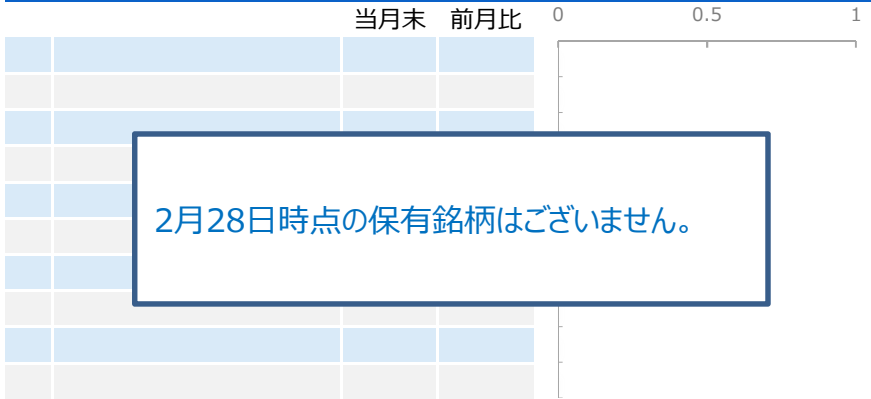
※ 表示単位は「百万円」です。

## 騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	組入投資信託
1か月	2023/01/31	-2.9
3か月	2022/11/30	-4.5
6か月	2022/08/31	36.1
1年	2022/02/28	100.4
3年	2020/02/28	71.7
設定来	2013/03/26	-15.6

※ 円ベースの騰落率です。

## 組入上位10業種 (%)



2月28日時点の保有銘柄はございません。

※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

## 組入上位10銘柄 (%)

銘柄	国・地域	業種	比率
銘柄1			
銘柄2			
銘柄3			
銘柄4			
銘柄5			
銘柄6			
銘柄7			
銘柄8			
銘柄9			
銘柄10			

2月28日時点の保有銘柄はございません。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



※ このページは「トルコ株式ファンド：BNPパリバ・トルコ株式ファンド（適格機関投資家専用）」について、BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

### 【市場動向】

2月のトルコ株式市場は大地震の影響もありましたが、トルコ当局による株式市場の下支え措置などを背景に上昇しました。為替動向については、トルコリラが対円で上昇しました。

### 【運用状況】

3月20日の償還日に向けて売却しました。ただし、トルコ株式ファンドは計理上ポジションがある形となっています。償還に向けて保有は無くなる予定です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



## ファンドの特色

1. 主として、高い経済成長が見込まれる新興国の中でも、長期的な成長余力を有する新経済成長国の株式等に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
  - 新経済成長国の株式等への投資は、ファンドへの投資を通じて行います。
  - 人口動態、経済規模等を背景に長期的な成長余力を有する国に投資します。
2. ファンドへの投資にあたっては、新経済成長国の株式等へ投資を行うファンドの中から、各国の情報収集・運用能力に優れた運用会社のファンドを厳選し投資を行います。
  - 投資対象とするファンドは、継続的にモニタリングを行い必要な場合は入替えも行います。
  - 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
3. 投資対象とする国、ファンドの選定にあたっては、日興グローバルラップからの助言を活用します。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

### ■ 株式市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況、これらに対する外部的評価の変化等によって変動し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。特に、企業が倒産や大幅な業績悪化に陥った場合、当該企業の株式の価値が大きく下落し、基準価額が大きく下落する要因となります。

### ■ 信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ 為替変動リスク

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほかに、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落（円高）する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動（円高）は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

### ■ 市場流動性リスク

ファンドの資金流入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

## 投資リスク

### その他の留意点

#### 〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受け付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。

#### お申込みメモ

##### 購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

##### 購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

##### 購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

##### 換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

##### 換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

##### 換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して8営業日目からお支払いします。

##### 信託期間

2023年3月20日まで（2013年3月26日設定）

##### 決算日

毎年3月20日（休業日の場合は翌営業日）

##### 収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配金額を決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

##### 課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

##### お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- メキシコの取引所の休業日（半日休業日を含みます。）
- インドネシアの取引所の休業日（半日休業日を含みます。）
- イスタンブールの取引所の休業日（半日休業日を含みます。）
- ルクセンブルグの銀行の休業日
- イスラム暦に基づくトルコの休日および当該休日に先立つ4営業日

※お申込不可日は投資対象とする投資信託の変更等に伴い変更される場合があります。



## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料  
購入価額に**3.85%（税抜き3.50%）を上限**として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額  
ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）  
ファンドの純資産総額に**年1.32%（税抜き1.20%）**の率を乗じた額です。  
※投資対象とする投資信託の信託報酬等を含めた場合、**最大年2.05%（税込み）程度**となります。投資対象とする投資信託の変更に伴い、変更となる場合があります。ただし、投資対象とする投資信託の運用管理費用は、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。
- その他の費用・手数料  
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただけます。
  - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
  - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
  - 資産を外国で保管する場合の費用 等※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。  
※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 税金

### 分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

### 換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： <a href="https://www.smd-am.co.jp">https://www.smd-am.co.jp</a> コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三菱UFJ信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。



販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	日本一般社団法人投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人投資信託協会	備考
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○		○	○		
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○		
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○			○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		
株式会社SBI新生銀行（SBI証券仲介）	登録金融機関 関東財務局長（登金）第10号	○			○		※1 ※2

備考欄について

※1：ネット専用 ※2：委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に関し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

